



中学生が作り出す御前崎

3/3

御前崎中学校の3年生が考えた「御前崎のまちづくり」のアイデアをまとめたパンフレットが市立図書館アスパルで展示されました。公共施設をより多くの人を訪れる場所にする、御前崎の魅力を活用した新たな観光スポットをつくるなど、さまざまなまちづくりのアイデアが並びました。

◀生徒らの発想力豊かなパンフレットが並び



一足早い春の訪れを楽しむ

3/4

市観光協会が主催する浜岡砂丘さくらまつりが2月18日から3月12日まで浜岡砂丘白砂公園で開催され、市内外から約2万4000人が訪れました。

会場では地域の人が出店を設けたり、大道芸が披露されたりとにぎわいを見せる中、一面に咲き誇るカワヅザクラが多くの来場者を魅了しました。

◀来場者を囲むように咲きこぼれる桜



研究でつかんだ歴史を語る

3/11

左馬助公の版画製作者である光山房版画工房の熊谷光夫さんを講師に迎えた歴史講演会「井伊直虎と新野左馬助公」が新野公民館で開催され、約100人が参加しました。熊谷さんは、長年の研究による考察を交えながら、女城主としての直虎が誕生することになった経緯や左馬助公の功績などについて語りました。

◀左馬助公や直虎についての研究成果を話す



リハビリで作り上げた力作

3/22

通所リハビリテーションはまおかの利用者が訓練として挑戦した絵手紙や手芸の作品展が、市立図書館アスパルで開催されました。

鑑賞に訪れた人は「たまたま図書館に来たらいい作品が見れて良かった」「リハビリの中でこれだけのものを作るのはすごい」と作品を楽しんでいました。

◀ちぎり絵やビーズ作品など多種多様な作品が展示される